



JCYスポーツ施設セミナー

～スポーツ施設の建設と利活用について考える。

助成金の利活用・資金計画・敷地確保・第三者へのプレゼンをいかに行っていか～

私たちサッカークラブにとって絶対に欠かせないものは「サッカーグラウンド」です。初心者であってもトップレベルの選手であっても、天然芝・人工芝といった芝生グラウンドでサッカーをする事によって、スポーツをする喜びを感じる事ができます。クラブ会員が集う場であるクラブハウスもクラブ文化の醸成に欠かせません。

公共施設の天然芝・人工芝化が進んでいます。またサッカークラブがグラウンドやクラブハウスを自己所有する取り組みも見られるようになってきました。私たちサッカークラブ関係者もスポーツ施設についての知識を得ておくべき時期に来ていると言えます。グラウンドを活用して、サッカークラブの新規事業の展開も可能となります。

今回は、スポーツ施設を建設・整備するための助成金の利活用や資金調達・計画を始め、敷地確保や第三者へのプレゼンをいかに行っていくかについて、また、芝生グラウンドの特性と構造、施工設計とその管理手法をお伝えしていきます。講師はサッカーピッチを実際に作った日本クラブユースサッカー連盟関係者が担当いたします。

■主催 一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟

■日時 2017年3月6日（月）

10:00 受付開始

10:30-12:00 資金調達・計画と敷地確保について

13:00-14:00 芝生グラウンドづくりと管理のノウハウについて

14:00-15:00 パネルディスカッション・質疑応答

■場所 デンカビッグスワン会議室7

新潟市中央区清五郎67番地12（新潟県スポーツ公園内）

■対象 どなたでもご参加いただけます

■参加費 無料



■申込み期限 2017年2月28日(火)

■お申込み方法 ①氏名 ②年齢 ③所属先 ④住所 ⑤電話番号を記入の上、事務局までメールにてお申し込みください。
JCYHPからもお申込みできます。
事務局：江崎 (akiko.esaki@jfa.or.jp)

■お問い合わせ 事務局までご連絡ください(TEL:03-3830-1844)

■講師

谷塚 哲	REGISTA有限責任事業組合 代表
加藤 孝俊	一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟 理事長 NPO 法人札幌 AM スポーツクラブ 理事長
杉澤 幹生	一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟 事務局長 NPO 法人杉並アヤックス 理事長 NPO 法人日本スポーツターフ 副理事長
菅原 宏	一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟 理事 株式会社関南サッカークラブ 代表取締役 株式会社菅原 代表取締役
石川 慎之助	一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟 理事 NPO 法人つくばフットボールクラブ 理事長 株式会社つくばFC 代表取締役